

210611 各地のデータのいくつかが 小さくリバウンド状態



懸案の、伊勢E481、D484、神戸市灘区、高知市介良、及び広島の長期大型データが一斉に収束してきていることを連日お伝えしていますが いずれも大きなリバウンドにはなっていません。しかしいくつかのデータには小さいリバウンド状のデータが出ています。

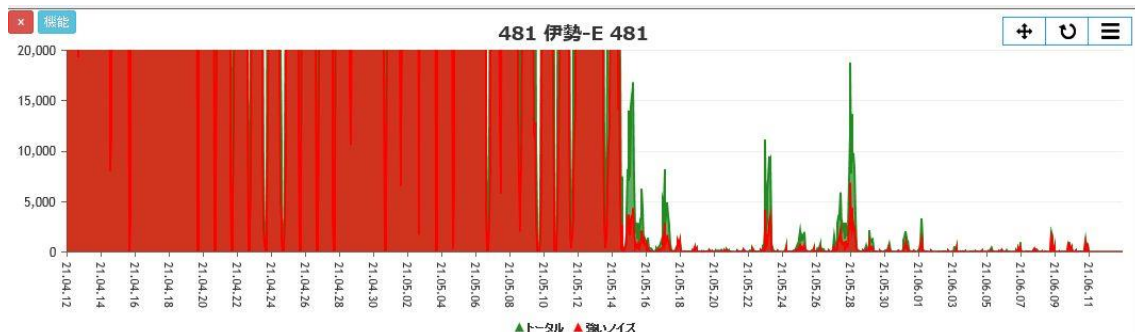
この小さいリバウンドのあとが発震のタイミングになる可能性があります。

今後数日間で発震がなく、これらの長期大型データが徐々にリバウンドが大きくなればいったん危険な状態は解消する可能性があります。まだ予断を許さない状態と考えます。

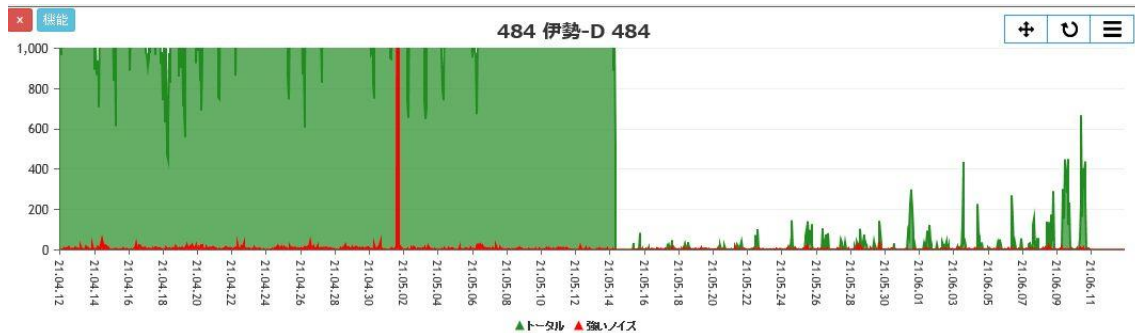
以下のデータを参考にしてください。

<各地 60 日間データ—いずれも大きなリバウンドはありません。>

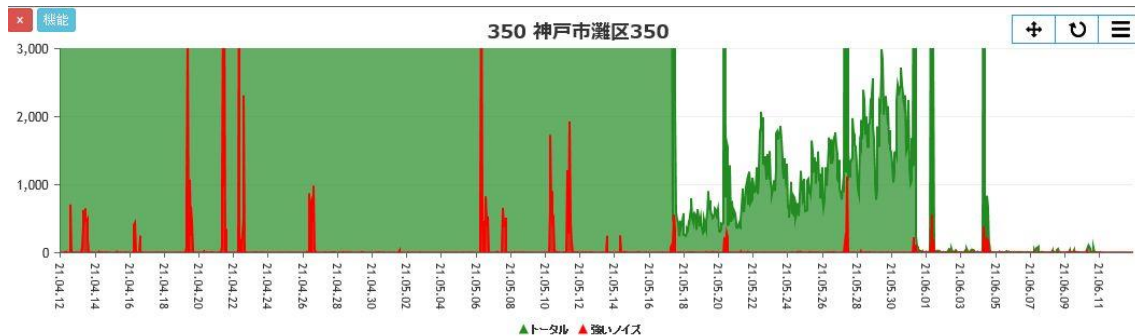
伊勢E481 60 日間データ



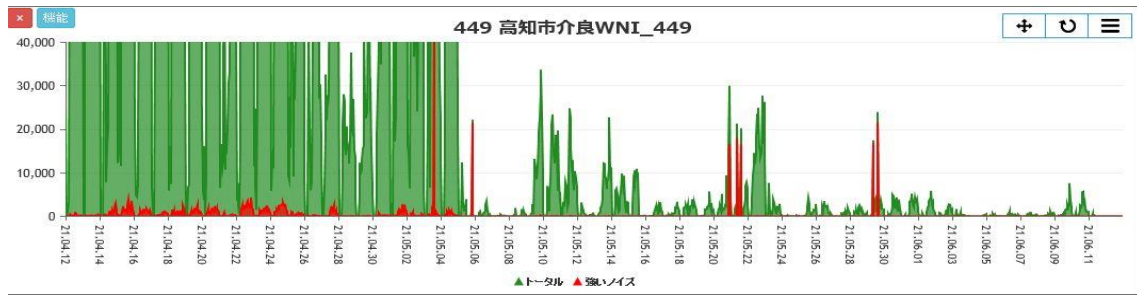
伊勢D484 60 日間データ



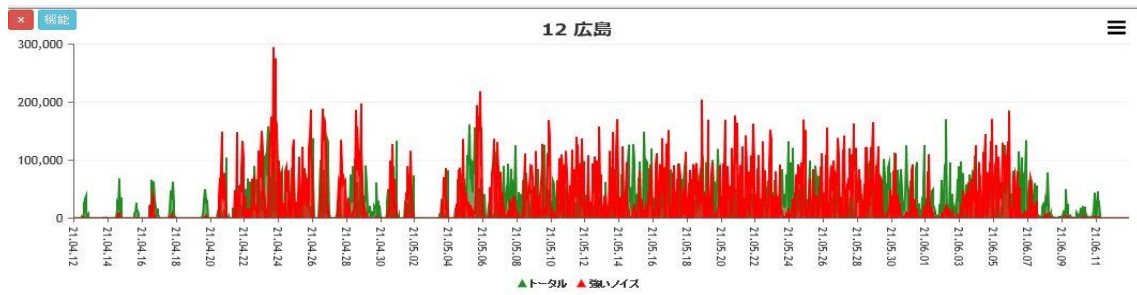
神戸市灘区 60 日間データ



高知市介良 60日間データ



広島 60日間データ

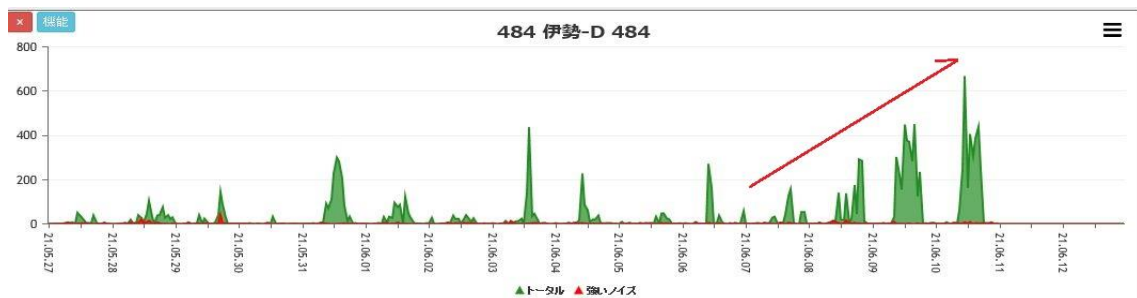


<各地のリバウンドの状況—小さいリバウンドが見られます。>

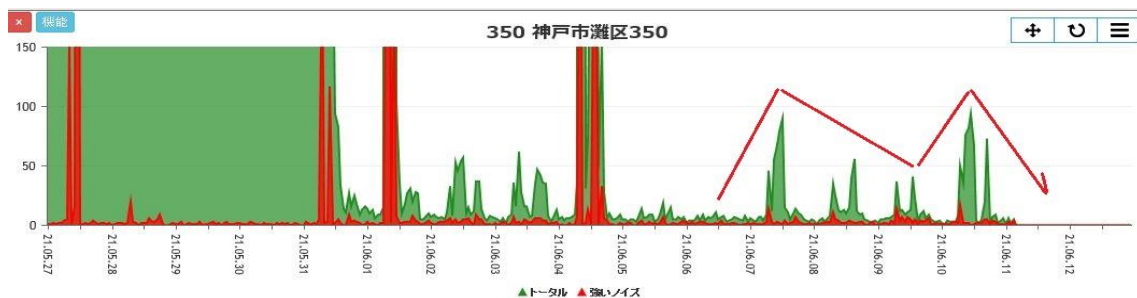
伊勢E481 15日間データ



伊勢D484 15日間データ



神戸市灘区 15日間データ



高知市介良 15日間データ

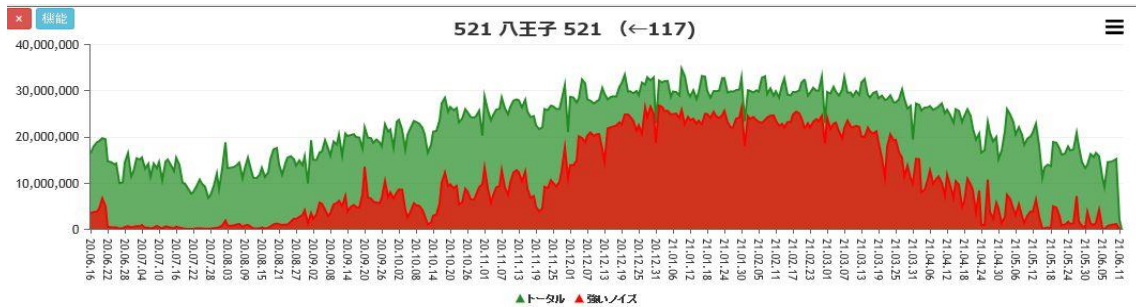


広島 15日間データ

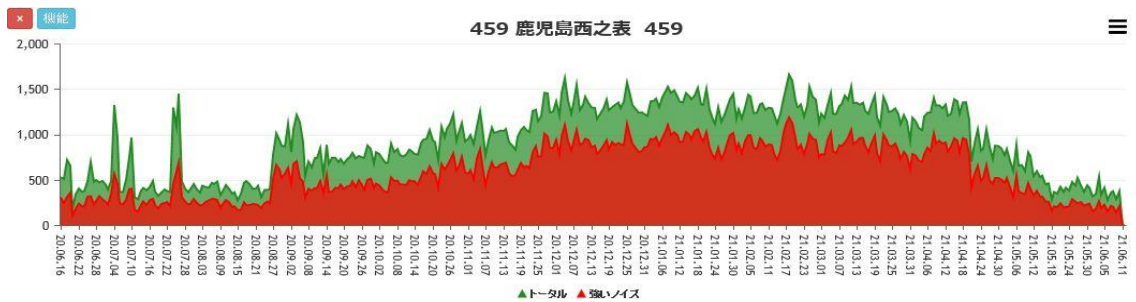


<その他の関連のデータ>

八王子 360日間（日毎）データ



鹿児島 西之表（種子島）360日間（日毎）データ



沖縄 うるま市 15日間データ 幅のある大型データが出現。

